

令和4年度 島田市総合計画市民意識調査の結果について（報告）

1 調査の概要

市民意識を調査し結果の経年変化を分析することにより、施策の評価や総合計画の進捗管理及び後期基本計画策定のための基礎資料とすることを目的とする。

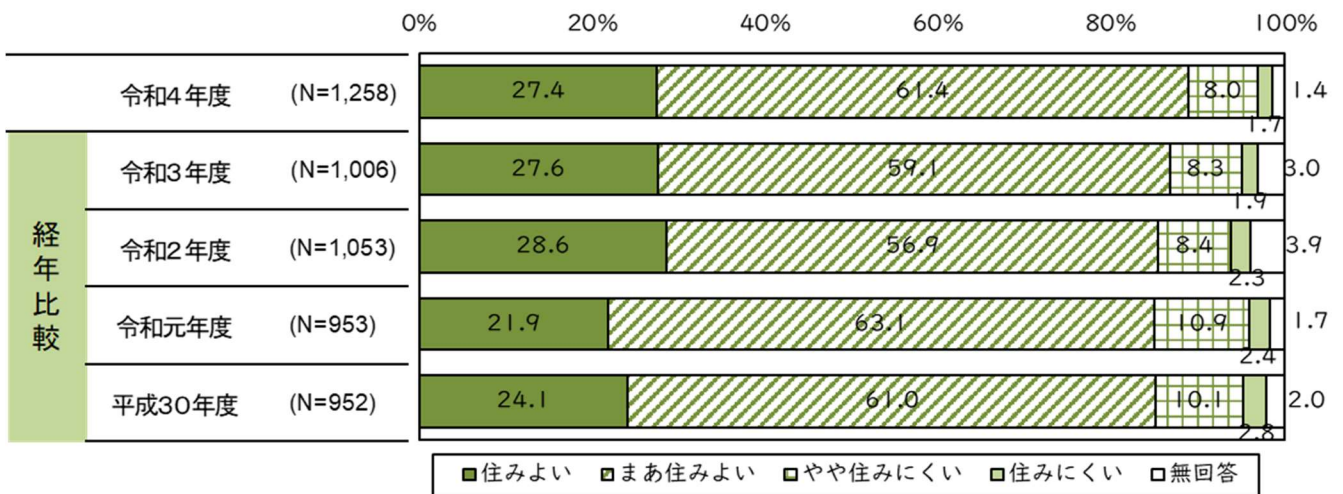
調査対象：市内在住の18歳以上の男女2,500人
 実施期間：令和4年6月10日～6月27日
 調査方法：郵送調査法（WEB回答も可）
 有効回収数：1,258票（前回1,006票）
 抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出
 有効回収率：50.3%（前回40.2%）
 ※WEB回答数は212件（昨年度：167件）

2 調査結果

●島田市での暮らしについて

島田市の住みごころについて、88.8%の人が『住みよい』と回答しています。

「住みよい」27.4%、「まあ住みよい」61.4%を合わせると88.8%となり、過去最高の結果となりました。調査を開始した平成25年度以降、8割を超える割合を維持しています。

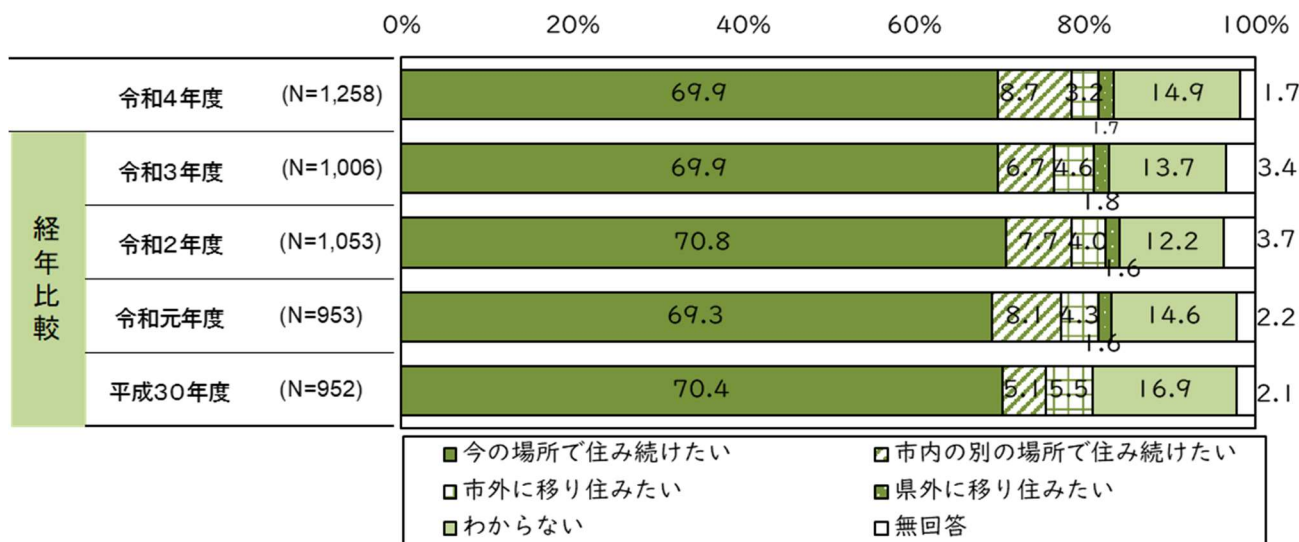


※県内他市調査結果（参考）

- ・焼津市…設問「あなたにとって、焼津市は暮らしやすいところですか、それとも暮らしにくいところですか。」(R3)
 『暮らしやすい』68.0%
 「暮らしやすい」29.2%、「どちらかといえば暮らしやすい」38.8%
 ※島田市にはない「どちらともいえない」という選択肢があります。(21.8%)
- ・菊川市…設問「総合的に見て、菊川市は住みよいところだと感じますか」(R4)
 『住みやすい』88.0%
 「住みやすい」28.5%、「どちらかといえば住みやすい」59.5%
- ・掛川市…設問「あなたにとって掛川市は住みやすいところですか」(R4)
 『住みやすい』77.0%
 「とても住みやすい」19.3%「どちらかと言えば住みやすい」57.7%

島田市への定住意向について、78.6%が『これからも島田市に住み続けたい』と回答しています。

「今の場所で住み続けたい」69.9%、「市内の別の場所で住み続けたい」8.7%を合わせると、**78.6%**となり、前回調査結果（76.6%）と比較し2.0ポイント高くなりました。調査を開始した平成25年度以降、7割を超える水準を維持しています。



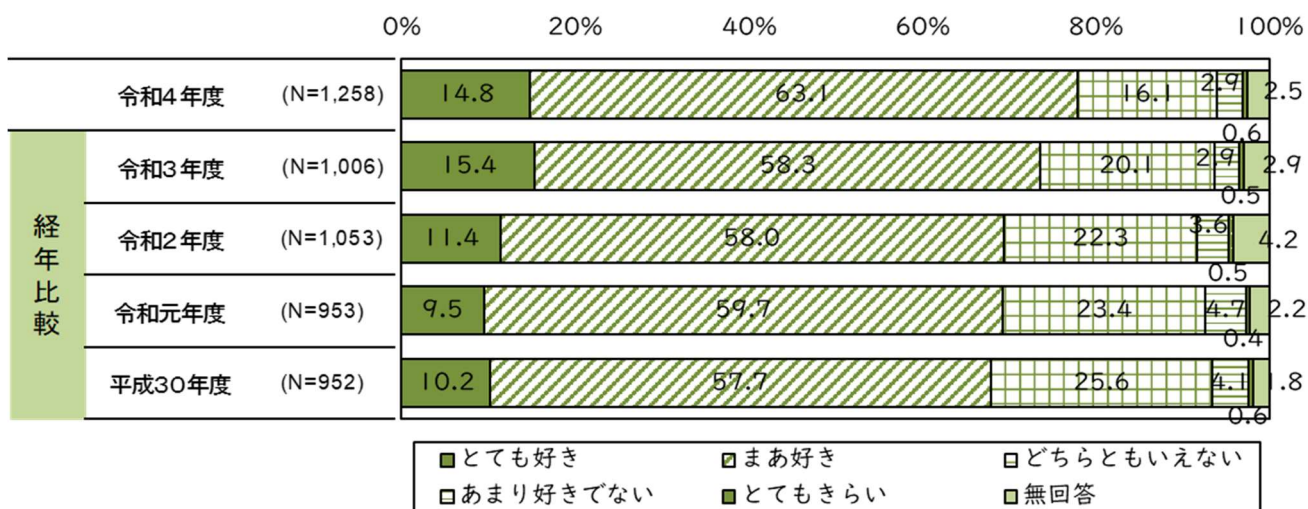
※県内他市調査結果（参考）

- ・静岡市…設問「あなたは、これからも静岡市に住み続けたいと思いますか。」(R3)
『住み続けたい』87.0% 「そう思う」61.2%「ある程度、そう思う」25.8%
- ・焼津市…設問「あなたは、これからも焼津市に住み続けたいと思いますか。」(R3)
『住み続けたい』72.8% 「住み続けたい」42.2%「どちらかといえば住み続けたい」30.6%
- ・菊川市…設問「今後も菊川市に住み続けたいと思いますか」(R4)
『住み続けたい』：66.7%

島田市に対する好感度について、77.9%が『島田市のこと好き』と回答しています。

「とても好き」14.8%、「まあ好き」63.1%を合わせると**77.9%**となり、前回結果（73.7%）と比較し4.2ポイント高くなりました。

調査を開始した平成28年度以降、最も高い結果となりました。



●島田市の取組に対する満足度と重要度について

満足度（点数）※が高いのは、10年連続で「ごみ・リサイクル対策」です。

重要度（点数）※が高いのは、10年連続で「医療の充実」です。

令和3年度 順位	満足度 ※（）内は前回順位	重要度 ※（）内は前回順位
第1位	ごみ・リサイクル対策（1位）	医療の充実（1位）
第2位	健康の増進（2位）	ごみ・リサイクル対策（3位）
第3位	水資源・水環境の保全（3位）	地震・水害など災害に強いまちづくり （4位）

※満足度（重要度）の回答を点数化（5点、3点、0点、-3点、-5点）し、その平均値を計算した指標です。

令和4年度調査結果において、満足度が低く重要度が高い「重点取組エリア」に属しているのは以下の8項目です。

※「重点取組エリア」とは、各取組の満足度・重要度に応じた散布図を作成した際、満足度が全体の平均値よりも低く、重要度が全体の平均値よりも高いエリアのことを言います。

政策分野3<産業について> (12)雇用の確保・創出 (15)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 (16)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	政策分野4<環境、生活について> (18)再生可能エネルギー活用などによる地球環境の保全
政策分野6<都市基盤について> (28)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 (安心して暮らせる居住環境の整備) (30)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備 (35)公共交通機関の充実	政策分野7<市の行財政について> (37)市の財政の健全運営

※政策分野1、2、5については、「重点取組エリア」に属する取組はありませんでした。

○昨年度との比較

①昨年度は「重点取組エリア」に属していたが、外れた取組

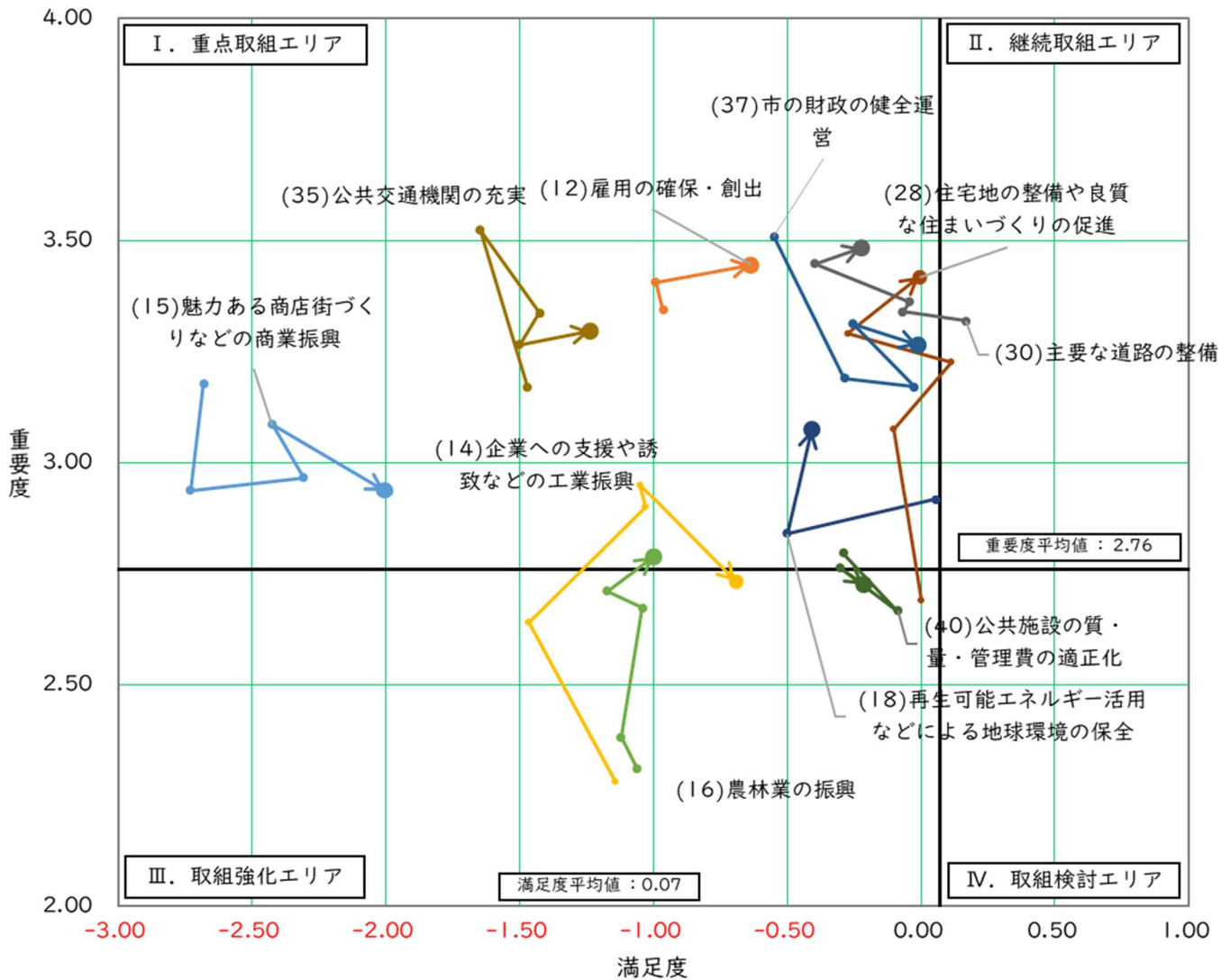
企業への支援や誘致などの工業振興

省エネルギーの推進 ※調査項目自体を削除

公共施設の質・量・管理の適正化

②今年度新たに「重点取組エリア」に属した取組

なし



①昨年度は「重点取組エリア」に属していたが、外れた取組

(14) 企業への支援や誘致などの工業振興

(40) 公共施設の質・量・管理費の適正化

昨年度と比較して重要度が低下し、重点取組エリアから取組強化エリアに移動しました。

②その他グラフの特徴

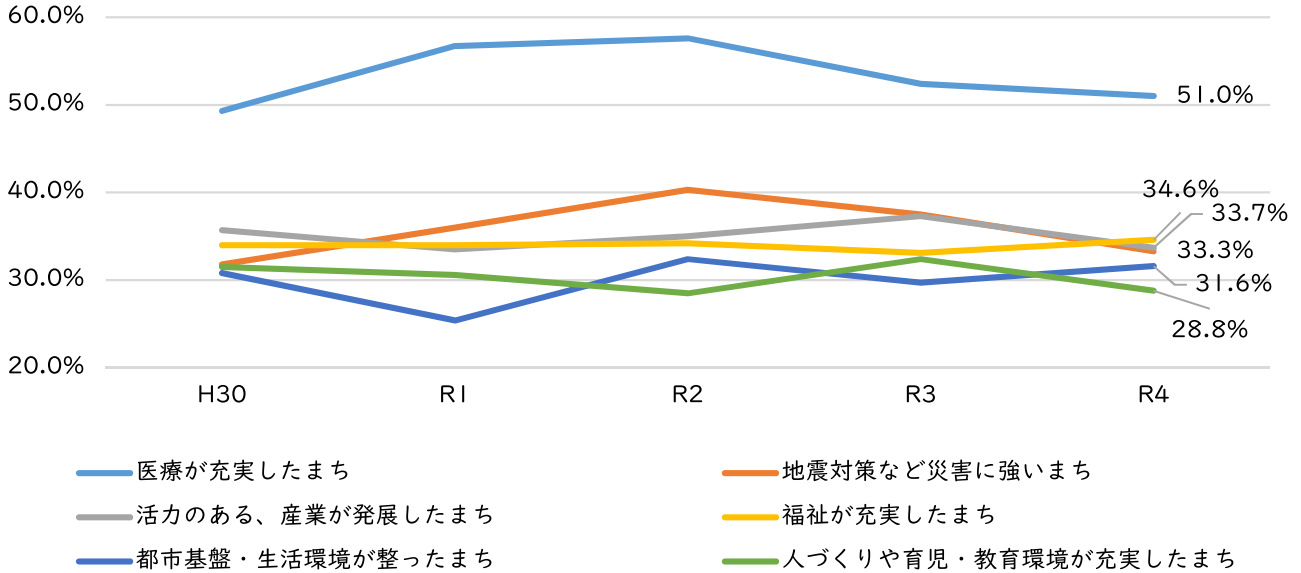
- ・各項目の動きについて、上下は重要度の増減、左右が満足度の増減を表します。
- ・全項目が右側に動いていますが、これは満足度が上昇していることを示しています。

●今後の市政の取組について

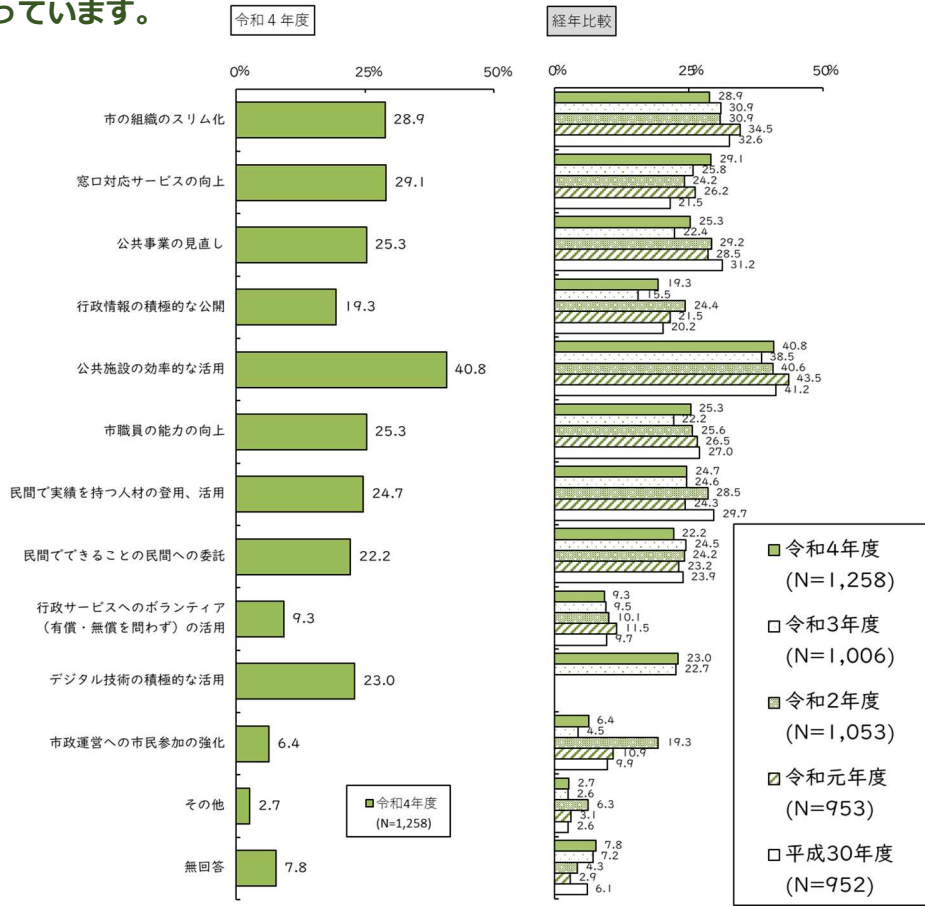
島田市が今後どのようなまちを目指したらよいかについては、52.4%の人が「医療が充実したまち」と回答しました。

「医療が充実したまち」は10年連続で第1位に位置しています。また、その他の上位項目も、継続して上位に位置しています。

問 島田市は今後どのようなまちを目指したらよいと思いますか



島田市の行政運営について今後望むことについては、「公共施設の効率的な活用」と回答する割合が最も高くなっています。



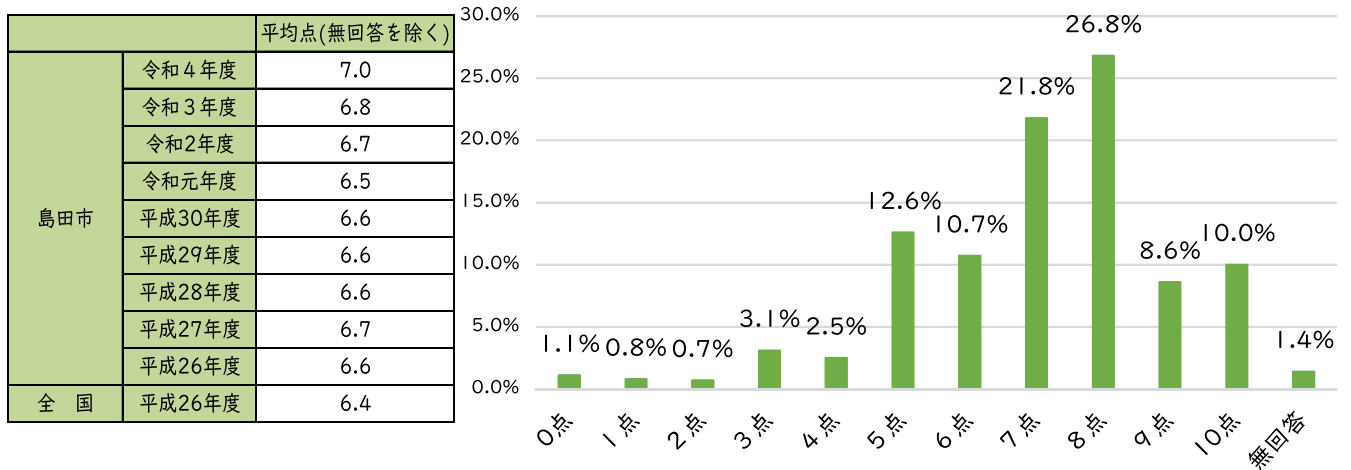
●市民の幸福感について

市民の幸福感を点数化すると、平均7.0点/10点満点（全国平均6.4点）でした。

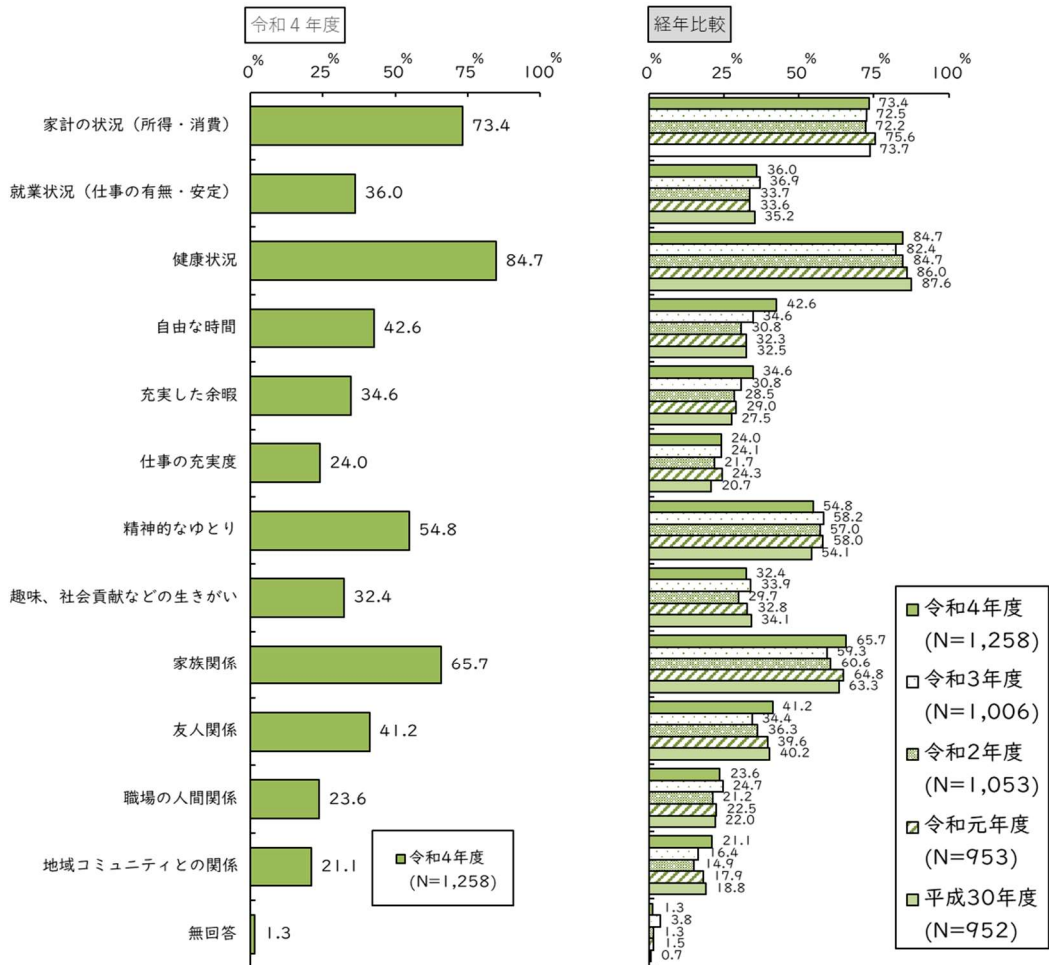
過年度と比較し+0.2点となりました。なお、回答のばらつき（分散）は例年並みで、平均点を境に前後の得点、5点、6点、7点、8点に回答がまとまる傾向が継続しています。また、男性の平均点よりも、女性の平均点の方が高い傾向に変わりはありません。（男性6.9点 女性7.2点）

幸せであるために重要な事項については、上位から「健康状況」「家計の状況(所得・消費)」「家族関係」「精神的なゆとり」「自由な時間」です。

現在、あなたはどれくらい幸せですか



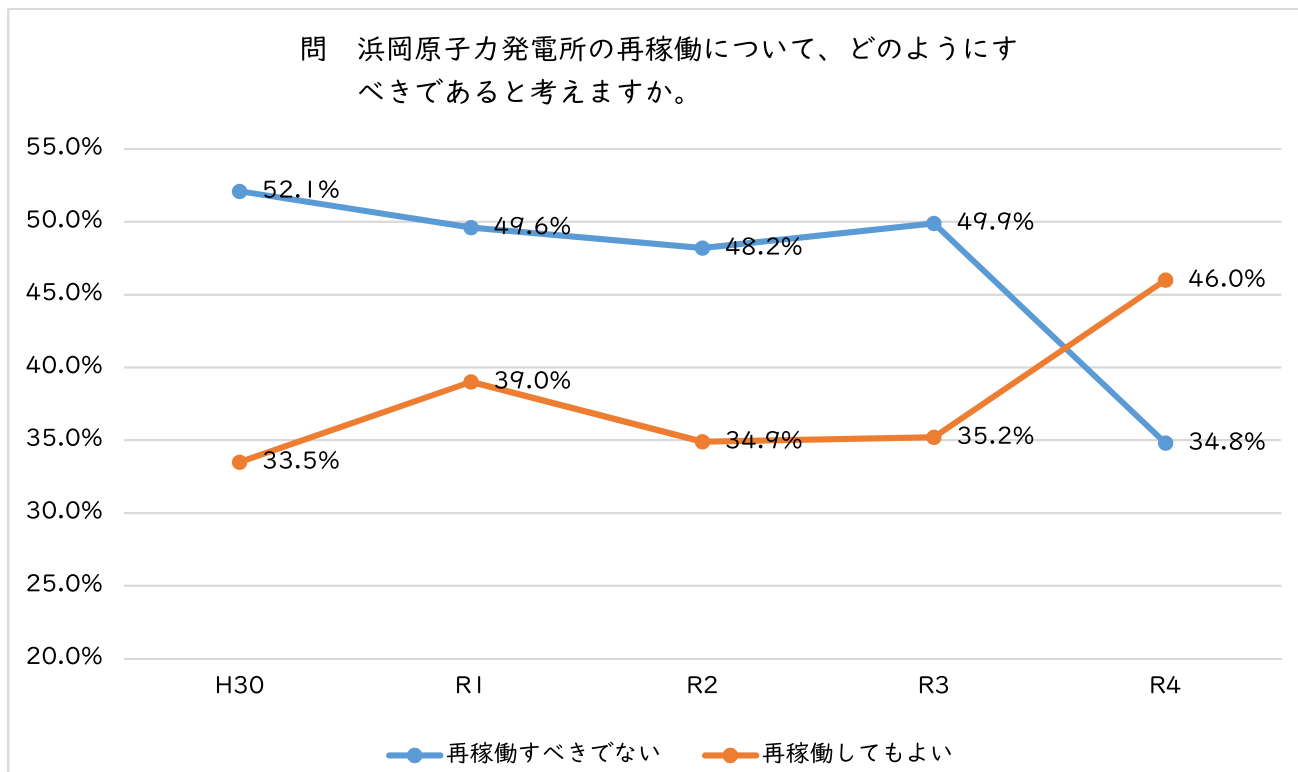
幸せであるために重要な事項の調査結果



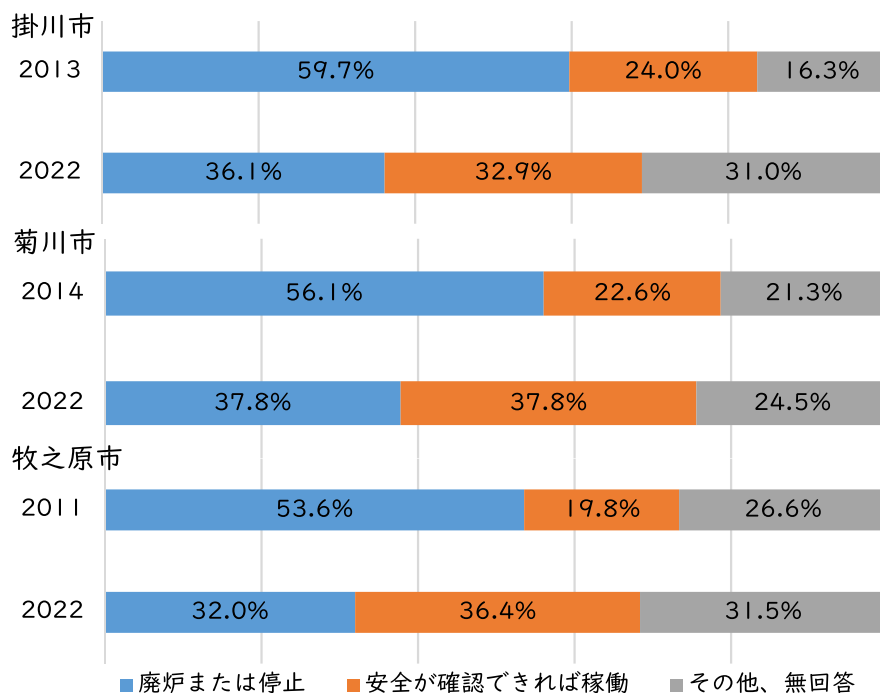
● 浜岡原子力発電所について

浜岡原子力発電所については、34.8%が『再稼働すべきでない』、46.0%が『再稼働してもよい』と回答しました。

『再稼働すべきでない』と『再稼働してもよい』の比率が、昨年度と逆転しています。



参考 (R4.7.12静岡新聞より)

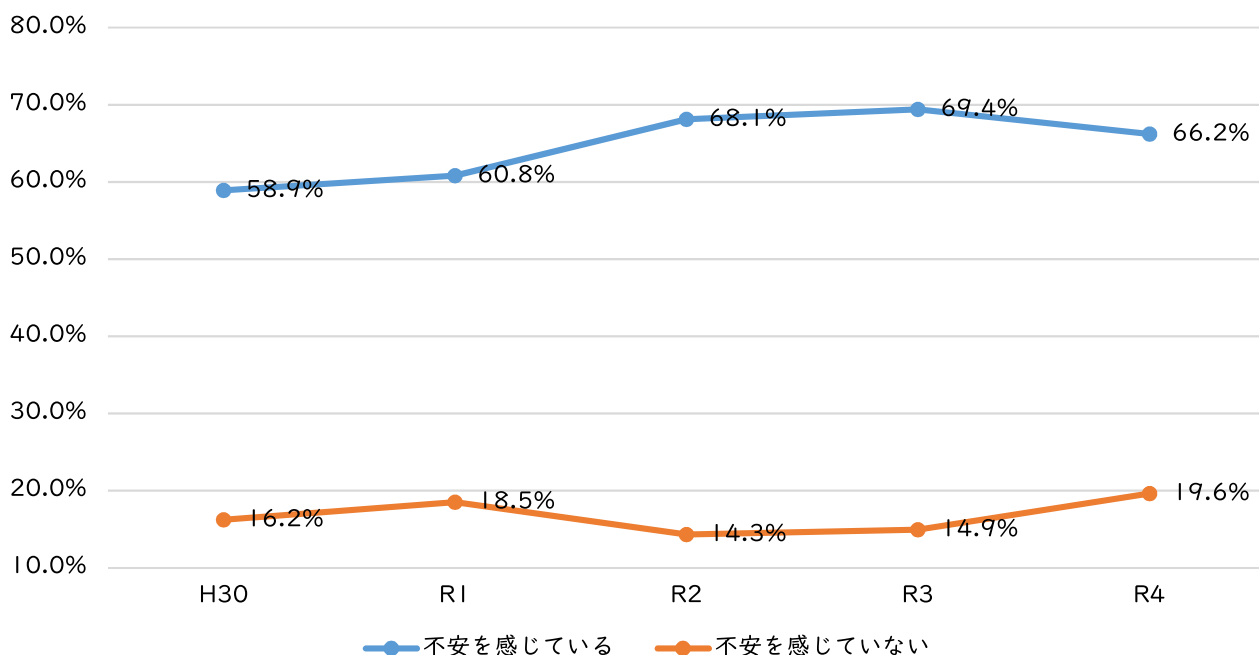


●リニア中央新幹線の建設工事について

建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、66.2%が『不安を感じている』と回答しました。

『不安を感じている』は、前回と比べて3.2ポイント低くなっています。一方、『不安を感じない』と回答した人は19.6%となり、前回と比べて4.7ポイント高くなっています。

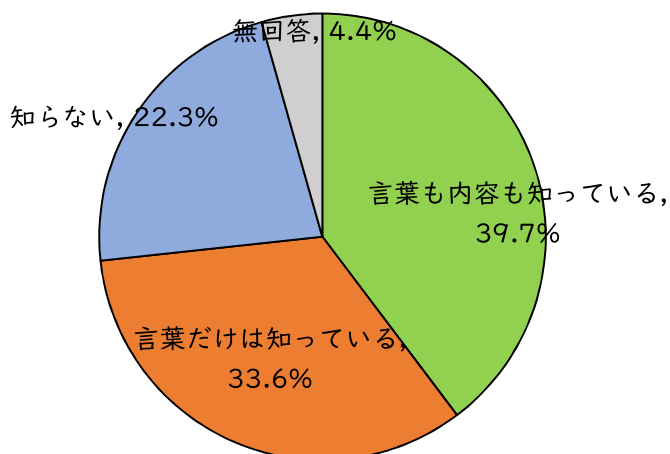
問 あなたは、リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測への対策について、どのように感じていますか。



●LGBTについて

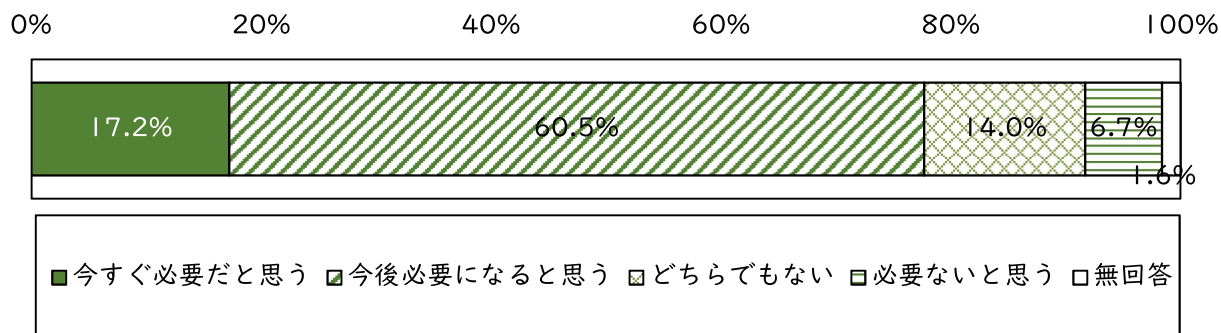
LGBTについては、73.3%が『知っている』と回答しました。

「言葉も内容も知っている」39.7%と「言葉だけは知っている」33.6%を合わせた73.3%が『知っている』と回答しています。年代による差は、60代までは同じような割合となっていますが、70代以上から知らないの割合が大きくなります。



LGBTの理解促進などの取組については、77.7%が『必要』と回答しています。

「いますぐ必要だと思う」17.2%と「今後必要になると思う」60.5%を合わせた77.7%が『必要』と回答しています。



LGBTについて自分の考えに近いものについては、52.2%が『知りたい』となっています。

項目としては「特に興味はない」が32.2%で最も高くなっていますが、「一般的な知識以上に詳しく知りたい」「一般的な概要について知りたい」「当事者の困りごとについて知りたい」を合わせた52.2%が『知りたい』と回答しています。なお、取組に関する考え方及び自分の考えに近いものについては、年齢や性別による回答の差はあまりありませんでした。

